

2026年4月～2027年3月



マネジメントシステム (ISO・食品安全 他) 研修ガイド



お問い合わせ先

一般社団法人日本能率協会 ISO研修事業部

E-mail : isoweb@jma.or.jp TEL : 03 (3434) 1242

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22



※本教育研修プログラムは、一般社団法人日本能率協会 審査登録センターの第三者審査登録活動とは峻別された独立した活動です。

	食 品 安 全	ISO9001、他【品質マネジメントシステム】		ISO14001、他【環境マネジメントシステム】	ISMS【情報セキュリティマネジメントシステム】、他
規格・基礎	③1 FSSC22000 規格解説・システム構築シリーズ	① 基礎から学ぶISO9001規格解説セミナー		①7 環境・サステナビリティの超入門セミナー	②5 ここからはじめるBCP（事業継続計画）セミナー〈入門編〉
	③3 新任工場長・幹部のための食品工場マネジメントセミナー	② ISO9001新任事務局セミナー		②0 基礎から学ぶISO14001規格解説セミナー	②7 目からウロコの「自社ブランディング力向上」セミナー
	③4 食品安全チームリーダー実務セミナー	⑩ 自動車産業品質マネジメント規格 IATF16949理解促進コース		②1 ISO14001新任事務局セミナー	②8 「時代が求める新しい企業競争力アップ」セミナー
	③5 食品安全マネジメント新任事務局セミナー				②9 ISMS理解促進コース（情報セキュリティマネジメントシステム）
	③6 「食品安全法規制」セミナー			②3 「環境法規制」セミナー	②4 労働安全衛生法規制セミナー
内部監査	③2 FSSC22000 内部監査員養成コース	③ ISO9001 内部監査員養成コース		②2 ISO14001 内部監査員養成コース	③0 ISMS内部監査員養成コース
		④ QMS/EMS内部監査員スキルアップセミナー			
	⑤ プロの審査員が使っている“コーチング”による「内部監査」のヒアリング術・習得セミナー				
		⑥ 内部監査プロセス（実施方法）改善セミナー			
		⑦ 効果的な是正処置対策と“問題解決技法”実践セミナー			
運用・改善		⑮ IATF16949対応 QMS内部監査員養成コース			
	③7 食品偽装の要求事項 詳説セミナー	⑧ すぐ使える 品質管理入門セミナー		①8 ISO14001 「環境マニュアル」改訂セミナー	②6 次にやること BCP（事業継続計画）セミナー〈深掘り編〉
	③8 食品安全のための現場観察・指摘実践力習得セミナー	⑪ “品質コンプライアンスの進め方”セミナー		①9 ESG・SDGs時代の環境側面の洗い出しと環境影響評価の実践セミナー	
	③9 食品分野における外部製造委託 診断・評価/改善セミナー	⑫ 事例で学ぶ品質コンプライアンス			
		⑨ QMSパフォーマンス改善のための データと情報の分析・評価実習セミナー			
		⑩ 品質目標・設定見直しセミナー			
		⑮ ISO9001管理責任者セミナー			
		⑭ ISO9001 経営者・幹部実務セミナー			

※掲載のセミナーはすべて講師派遣研修が可能です。

セミナーの特長

現場の課題にあわせ、
使いこなす力を重視

基礎知識はもちろんのこと、
現場でどう使いこなすかといった
対応力をつける多彩なコースを展開

各現場での
豊富な経験を持つ
講師陣による講義

様々な経験に裏打ちされた理論と事例で、
単なる研修講師ではない活きた講義を展開

お問い合わせ先

日本能率協会 ISO研修事業部

E-mail：isoweb@jma.or.jp

TEL：03-3434-1242

最新の情報は小会ホームページでご確認ください。 <https://school.jma.or.jp>

1

分野	No.	セミナーID	タ イ ト ル	掲 載 ページ	期 間	通常参加料 (税込)/1名
						上段：法人会員・JMAでISOの 審査を受けている企業 下段：会員外
品 質	1	JMA152360	基礎から学ぶISO9001規格解説セミナー	6	1日	41,800円 47,300円
	2	JMA100408	ISO9001新任事務局セミナー	6	1日	41,800円 47,300円
	3	JMA100443	ISO9001 内部監査員養成コース	7	2日間	90,200円 101,200円
	4	JMA100442	QMS/EMS 内部監査員スキルアップセミナー	7	1日	41,800円 47,300円
	5	JMA22379	プロの審査員が使っている“コーチング”による 「内部監査」のヒアリング術・習得セミナー	8	1日	41,800円 47,300円
	6	JMA100432	内部監査プロセス(実施方法)改善セミナー	8	1日	41,800円 47,300円
	7	JMA100440	効果的な是正処置対策と“問題解決技法”実践セミナー	8	1日	41,800円 47,300円
	8	JMA22690	すぐ使える品質管理入門セミナー	9	1日	41,800円 47,300円
	9	JMA152954	QMSパフォーマンス改善のための データと情報の分析・評価実習セミナー	9	1日	41,800円 47,300円
	10	JMA152955	品質目標・設定見直しセミナー	9	1日	41,800円 47,300円
	11	JMA150697	“品質コンプライアンスの進め方”セミナー	10	1日	41,800円 47,300円
	12	JMA152453	事例で学ぶ品質コンプライアンス	10	3時間	35,200円 38,500円
	13	JMA192956	ISO9001管理責任者セミナー	11	3時間	37,400円 41,800円
	14	JMA100049	ISO9001 経営者・幹部実務セミナー	11	半日	37,400円 41,800円
	15	JMA151694	IATF16949対応 QMS内部監査員養成コース	12	1日	41,800円 47,300円
	16	JMA100656	自動車産業品質マネジメント規格 IATF16949理解促進コース	12	2日間 (選択可)	79,200円(2日間) 91,300円(2日間) 41,800円(1日) 47,300円(1日)
環 境	17	JMA152920	環境・サステナビリティの超入門セミナー	13	1日	41,800円 47,300円
	18	JMA152921	ISO14001「環境マニュアル」改訂セミナー	13	3時間	35,200円 38,500円
	19	JMA152922	ESG・SDGs時代の環境側面の洗い出しと 環境影響評価の実践セミナー	13	3時間	35,200円 38,500円
	20	JMA152361	基礎から学ぶISO14001規格解説セミナー	14	1日	41,800円 47,300円

最新の情報は小会ホームページでご確認ください。 <https://school.jma.or.jp>

開催日											
2026年									2027年		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
 9(木)	29(金)		 22(水)		 14(月)	27(火)		 4(金)		 19(金)	
		 19(金)				 5(月)			 18(月)		
	21(木) 22(金)	16(火) 17(水)	 2(木) 27(月) 3(金) 28(火)		7(月) 8(火)	20(火) 21(水)	 26(木) 27(金)	1(火) 2(水)	28(木) 29(金)	25(木) 26(金)	
 14(火)				24(月)					 12(火)		
		19(金)			30(水)		 18(水)			16(火)	
		 2(火)								 10(水)	
								17(木)			
								11(金)			
								10(木)			
								18(金)			
			 8(水)							 3(水)	
	 21(木)							 7(月)			
											 9(火)
							 25(水)				
				 3(月)		9(金)				24(水)	
		 11(木) 12(金)	 23(木) 24(金)			6(火) 7(水)	 11(水) 12(木)			 16(火) 17(水)	
					 4(金)					 15(月)	
			 10(金)								
					 3(木)						
	11(月)						20(金)				

* 各研修終了時の消費税率を適用させていただきます。会期、受講形態、内容など変更の可能性もありますので、ご了承ください。

分野	No.	セミナーID	タ イ ト ル	掲 載 ページ	期 間	通常参加料 (税込)/1名 上段：法人会員・JMAでISOの 審査を受けている企業 下段：会員外
環境	21	JMA100438	ISO14001新任事務局セミナー	14	1日	41,800円 47,300円
	22	JMA100435	ISO14001内部監査員養成コース	15	2日間	90,200円 101,200円
	23	JMA100433	「環境法規制」セミナー	16	1日	41,800円 47,300円
労働安全衛生	24	JMA150794	労働安全衛生法規制セミナー	16	1日	41,800円 47,300円
BCP・CSR	25	JMA100556	ここからはじめるBCP(事業継続計画)セミナー <入門編>	17	1日	41,800円 47,300円
	26	JMA100557	次にやることBCP(事業継続計画)セミナー <深掘り編>	17	半日	37,400円 41,800円
	27	JMA152925	目からウロコの「自社ブランディング力向上」セミナー	18	1日	41,800円 47,300円
	28	JMA152926	サステナビリティでつかむ! 「時代が求める新しい企業競争力アップ」セミナー	18	1日	41,800円 47,300円
情報セキュリティ	29	JMA100426	ISMS理解促進コース (情報セキュリティマネジメントシステム)	19	2日間 (選択可)	79,200円(2日間) 91,300円(2日間) ----- 41,800円(1日) 47,300円(1日)
	30	JMA100425	ISMS内部監査員養成コース	19	2日間	90,200円 101,200円
食品	31	JMA100431	FSSC22000 規格解説・システム構築シリーズ	20	2日間 (選択可)	79,200円(2日間) 91,300円(2日間) ----- 41,800円(1日) 47,300円(1日)
	32	JMA100430	FSSC22000 内部監査員養成コース	20	2日間	81,400円 92,400円
	33	JMA100052	新任工場長・幹部のための 食品工場マネジメントセミナー	21	2日間 (選択可)	79,200円(2日間) 91,300円(2日間) ----- 41,800円(1日) 47,300円(1日)
	34	JMA100429	食品安全チームリーダー実務セミナー	21	1日	41,800円 47,300円
	35	JMA100051	食品安全マネジメント新任事務局セミナー	21	1日	41,800円 47,300円
	36	JMA100428	「食品安全法規制」セミナー	22	2日間	90,200円 101,200円
	37	JMA100519	食品偽装の要求事項 詳説セミナー	23	1日	41,800円 47,300円
	38	JMA100427	食品安全のための 現場観察・指摘実践力習得セミナー	23	1日	41,800円 47,300円
	39	JMA22689	食品分野における外部製造委託 診断・評価/改善セミナー	23	1日	41,800円 47,300円

最新の情報は小会ホームページでご確認ください。
 https://school.jma.or.jp

※受講形態：通学…無印 受講形態：オンライン… 印 ※東京開催…無印 大阪開催…

開催日											
2026年									2027年		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		 18(木)			 2(水)						
		 4(木) 5(金)				29(木) 30(金)		 21(月) 22(火)	28(木) 29(金)		
	 19(火)		 17(金)		 29(火)		 18(水)			 9(火)	
		16(火)						8(火)			
		 10(水)		24(月)			 6(金)			15(月)	
					 17(木)						 2(火)
						 21(水)					
							 27(金)				
			 2(木) 3(金)			 22(木) 23(金)				 4(木) 5(金)	
		11(木) 12(金)			17(木) 18(金)		26(木) 27(金)			18(木) 19(金)	
23(木) 24(金)		 8(月) 9(火)		24(月) 25(火)		13(火) 14(水)		 3(木) 4(金)		 8(月) 9(火)	
	18(月) 19(火)	 8(月) 9(火)	9(木) 10(金)		28(月) 29(火)		 16(月) 30(月) 17(火) 1(火)		25(月) 26(火)		15(月) 16(火)
						29(木) 30(金)					18(木) 19(金)
		 3(水)				 27(火)			 19(火)		
 20(月)						 26(月)					
	 27(水) 28(木)		 21(火) 22(水)		 10(木) 11(金)		 24(火) 25(水)			 15(月) 16(火)	
							 26(木)				
			 3(金)			 19(月)					 8(月)
		 5(金)					 20(金)				 19(金)

* 各研修終了時の消費税率を適用させていただきます。会期、受講形態、内容など変更の可能性もありますので、ご了承ください。

- ◆ ISO9001の概要や審査制度、わかりにくい用語をわかりやすく解説。
- ◆ QMSの理解と活用方法のポイントが学べる。

対 象

- ISO9001を初めて学ぶ方
- ISO9001事務局・QMS推進・構築メンバーの方
- 品質管理部門、購買・調達部門の方

講 師

宮澤 武 (一社)日本能率協会 QMS主任講師

会 期

- 2026年 4月 9日(木) [オンライン]
- 2026年 5月29日(金) [東京]
- 2026年 7月22日(水) [オンライン]
- 2026年 9月14日(月) [オンライン]
- 2026年10月27日(火) [東京]
- 2026年12月 4日(金) [オンライン]
- 2027年 2月19日(金) [オンライン]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

- ◆ ISO新任事務局に求められる役割、行動について学ぶ。
- ◆ ISO事務局として押さえておきたい、QMSの活用方法について学ぶ。
- ◆ ISOの専門用語や規格の概要、審査制度に関する知識について学ぶ。

対 象

- 新任ISO推進者・新任管理責任者
- これからISO9001認証取得をする企業のISO推進者・管理責任者

講 師

宮澤 武 (一社)日本能率協会 QMS主任講師

会 期

- 2026年 6月19日(金) [オンライン]
- 2026年10月 5日(月) [オンライン]
- 2027年 1月18日(月) [オンライン]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

プログラム	10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)
1 ISO9001に関する基礎知識を学ぶ (ISOとは何か? ISO9001とは何か?)	
● ISOとは ● ISO規格には何があるか ● マネジメントシステム規格には何があるか ● 品質マネジメントシステムとは ● ISO9000ファミリーの歴史 ● 品質マネジメントの7原則	
2 ISO9001で用いられる用語の解説 ● 品質に関する用語 ● マネジメントに関する用語 ● プロセスに関する用語 ● 適合性に関する用語 ● 評価に関する用語	
3 ISO9001「品質マネジメントシステム—要求事項」の解説 ① 規格全体概要解説 ② 「簡条4 組織の状況」 ③ 「簡条5 リーダーシップ」 ④ 「簡条6 計画」 ⑤ 「簡条7 支援」 ⑥ 「簡条8 運用」 ⑦ 「簡条9 パフォーマンス評価」 ⑧ 「簡条10 改善」	
4 まとめ — 役に立つマネジメントシステムとは	
5 質疑応答	

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

- ◆ 品質マネジメントシステム(QMS)の内部監査員に必要な“基礎知識”と“監査技術”を習得できる。
- ◆ 品質マネジメントシステムの概要・目的と、監査基準の“ISO9001規格”をレビューできる。
- ◆ “内部監査＝不適合探し”ではないことを習得できる。
- ◆ 演習による模擬監査を通じて監査の手順・ポイントを学べる。
- ◆ 本コース修了者には修了証を授与いたします。

講 師

宮澤 武 (一社)日本能率協会 QMS主任講師

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	90,200円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	90,200円／1名
上 記 会 員 外	101,200円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

プログラム		10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)
1日目	2日目	
1 “内部監査”とはどのようなものか ● “内部監査”の機能について ● 内部監査員の役割と使命 ● 「マネジメントシステム監査の指針 (JIS Q 19011)」における定義 ● 監査の原則を理解する		◆確認テスト
2 内部監査員に求められる力量とは		6 演習 不適合の指摘 ● ケーススタディによる不適合記述演習
3 品質マネジメントシステム (QMS) と内部監査 ● 品質マネジメントシステムとその国際規格 ● 品質管理と品質保証について ● 品質マネジメントの原則とは ● 内部監査の目的は何か		7 内部監査の進め方と知っておくべき監査技法 ● 各ステージにおける具体的内容…内部監査の計画・準備、実施、内部監査報告書の作成、指摘事項の処置とフォローアップ ● 内部監査員が知っておくべき監査技法の解説
4 QMS全体概要とPDCAサイクル ● 規格全体概要の解説 ● PDCAサイクルについて		8 内部監査を円滑に進めるチェックリストの作り方 ● よくありがちな“内部監査の課題”を理解する ● 内部監査を円滑に進めるチェックリストの作り方 ● チェックリストのメリットとデメリットを理解する ● チェックリスト作成のコツ
5 内部監査員の視点から見たJIS Q 9001：2015規格要求事項の解説 ● 内部監査員の視点で簡条4～簡条10を解説		9 演習 模擬監査の準備 …模擬監査の準備
		10 演習 模擬監査 (ロールプレイ) の実施
		11 内部監査のまとめ ● 是正要求報告書を作成するうえで重要なポイントとは
		12 模擬監査 (ロールプレイ) 結果のまとめ ● 自身で発見した「不適合事項」について、実際に“是正処置要求書”を作成する
		13 修了試験
		14 コースのまとめ、総括質疑応答、修了証授与

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

「内部監査員の役割認識・力量向上」に焦点をあて、QMS/EMSおよび本来業務に関わる課題・問題解決に向けて、“改善提案ができる”内部監査員を養成することをねらいとする。

対 象

● ISO推進事務局、管理責任者、内部監査員、各部門推進担当者

講 師

宮澤 武 (一社)日本能率協会 QMS/EMS主任講師

会 期

- 2026年 4月14日(火) [オンライン]
- 2026年 8月24日(月) [東京]
- 2027年 1月12日(火) [オンライン]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

プログラム	10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)
1 内部監査プロセスにおける内部監査員の役割 ● 運用組織にありがちな内部監査の課題・問題 ● 組織全体の内部監査の効果を高めるための3つの要素	
2 本質と優先的改善ポイント (内部監査での着目ポイント) ● 業務改善を確実に推進するための仕組み ● 規格の構造と求めるもの ● 運用組織に見られる優先改善ポイント ● 内部監査では何を見るか ● “プロセスアプローチ型”、“原因系”内部監査で問題・課題発見力を高める	
3 監査スキルの向上のために ● 内部監査プロセスと監査員の力量要素	
4 監査所見＝不適合／観察事項 (改善の機会) の記述方法 ● “何を”、“どうすればよいか”が容易に理解できる記述	
5 演習1 ケーススタディによる監査所見の記述	
6 是正処置・改善策の評価のポイント ● 「修正」と「是正処置」の違い ● 「根本原因」、「有効な是正処置」を見極めるポイント ● 管理レベルの向上につながる処置・対策	
7 演習2 ケーススタディによる是正処置評価	

※内容・受講形態は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

5

プロの審査員が使っている
“コーチング”による「内部監査」のヒアリング術・習得セミナー

JMA22379

1日

“コーチング”により、問題・課題について情報量を一番持っている「相手」の状況を「内部監査」の場で整理していき、「答え」を導くような質問の構成について、ポイントを学ぶ。

- 対 象
- 内部監査員

● ISO管理責任者

● ISO推進事務局

● その他、実践的な「内部監査」の手法を学びたい方

講 師

田中 辰幸 (同)FSマネジメント 社長



- 会 期
- 2026年 6月19日(金) [東京]

● 2026年 9月30日(水) [東京]

● 2026年11月18日(水) [大阪]

● 2027年 2月16日(火) [東京]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

6

内部監査プロセス (実施方法) 改善セミナー

JMA100432

1日

内部監査プロセス(実施方法)を見直し、改善提案型内部監査への変革を図る。

- 対 象
- ISO9001、ISO14001事務局・管理責任者の方々で

● 内部監査を進めていくべきかわからない

● 内部監査の結果をより有効なものにしたい

● 内部監査自体の改善を図りたい

講 師

宮澤 武 (一社)日本能率協会
QMS／EMS主任講師



- 会 期
- 2026年 6月 2日(火) [オンライン]

● 2027年 2月10日(水) [オンライン]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

7

効果的な是正処置対策と“問題解決技法”実践セミナー

JMA100440

1日

どうすれば適切に“根本原因の分析・特定”ができるのか、適切に是正処置及び予防処置を図れるのか等、是正処置・予防処置を機能させるためのポイントを学ぶ。

- 対 象
- 管理責任者、内部監査員、ISO推進担当者、部門責任者・管理者

講 師

糸魚川 浩司 一般社団法人日本能率協会
QMS主任講師

- 会 期
- 2026年12月17日(木) [東京]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

プログラム

10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)

1 品質マネジメントシステムの目的と有効活用 ●QMSの継続的改善 ●プロセスアプローチとは ●「品質マネジメントの原則」について ●「改善する組織」をつくる。「改善」を実行する ●不適合と改善～内部監査での指摘について ●是正処置報告書の例 ●設計部門、製造部門、サービス部門でのアプローチの違い
2 是正処置の活用方法 (1) 品質マネジメントシステム上の“是正処置”とは (2) 是正処置の目的は再発防止 (是正処置が修正で終わっていませんか) 演習1 ある審査員のひとり言「これは本当に是正処置？」 (3) 有効な“是正処置”に必要な「問題解決技法」を学ぶ 1. 起こっている問題・課題を的確に把握する 2. 「何が理由で起こっているのか」を的確に把握するための手法 演習2 ●「なぜなぜ」分析 ●特性要因図 ●連関図 ●KJ法 ●更点管理(4M) など 不適合原因究明手法実践演習－「なぜなぜ分析」 3. 不適合の再発防止処置の必要性の評価とは 演習3 4. 起こってしまった問題・課題の原因を根絶する処置の決定及び実施を適切に行うために 5. 是正処置の有効性のレビューの方法 6. 「スピード」ある是正と改善のために
3 QMSに品質リスクを考慮する ●QMSプロセスにおける様々なリスクを特定し、プロセスを管理する 演習4
4 “予防処置”の活用方法
5 まとめ&質疑応答

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

※受講形態：通学… 印 受講形態：オンライン… 印 大阪開催… 印

8

すぐ使える 品質管理入門セミナー

JMA22690

1日

- ◆ ISO9001の運用に役立ち、わかりやすく実践的に学べる。

◆ 全体を俯瞰して理解できるよう、仕事の上流から下流段階までの品質管理・品質保証について体系的に学ぶ。

- 対 象
- ISO事務局配属の新入社員や新たに異動となった方

● 自部門での品質管理・保証(検査)業務に携わる方

講 師

糸魚川 浩司 一般社団法人日本能率協会
QMS主任講師

- 会 期
- 2026年12月11日(金) [東京]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

9

QMSパフォーマンス改善のための
データと情報の分析・評価実習セミナー

JMA152954

1日

- ◆ 品質マネジメント(QMS)を更に役立てる、効果的な是正処置及び問題解決の手法や考え方。

◆ QMSにおける顧客満足調査／製品要求事項等の経営直結データの分析のポイント。

◆ 実務で使えるデータ分析と評価のポイント。

- 対 象
- ISO9001認証取得済および受審準備中企業・組織の

● 管理責任者、事務局

● ISO統括部門

● 品質保証担当部門

● ISO管理・活用中の現場管理者・リーダー

講 師

糸魚川 浩司 一般社団法人日本能率協会
QMS主任講師

- 会 期
- 2026年12月10日(木) [東京]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

10

品質目標・設定見直しセミナー

JMA152955

1日

品質目標の設定は経営目的に合致していること、自社を取り巻く経営環境を加味したものであること、短期・中長期の視点で考えることなど、QMSの実効性を高める要点を解説。

- 対 象
- 管理責任者・部門責任者・ISO推進担当者

● その他目標設定・進捗管理に携わる方々

講 師

糸魚川 浩司 一般社団法人日本能率協会
QMS主任講師

- 会 期
- 2026年12月18日(金) [東京]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

大阪開催… 印 ※受講形態：通学… 印 受講形態：オンライン… 印

プログラム

10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)

1 組織の目的を達成するための品質目標
2 ISO9001における品質目標の位置づけと機能
3 目標の種類 (区分) と品質目標の設定に必要な視点
4 品質目標設定の具体的ポイント
5 達成度を判定可能とするための目標設定の工夫
6 効果的な“実行計画”作成のポイント
7 実績評価とフォローアップ、次年度へのフィードバックの仕方

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

最新の情報は小会ホームページでご確認ください。 <https://school.jma.or.jp>

11

“品質コンプライアンスの進め方” セミナー

JMA150697

1 日

自社の品質マネジメントシステムで不正を防ぎ、品質コンプライアンスをどのように徹底させていくかをさぐる。

- 対 象
- 経営幹部
 - 品質保証部・コンプライアンス関連部門
 - 工場・事業所の責任者・実務担当者

講 師

小林 久貴 (株)小林経営研究所 代表取締役

- 会 期
- 2026年 7月 8日(水) [オンライン]
 - 2027年 2月 3日(水) [オンライン]

参加料 (税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

プログラム	10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)
◆ ガイダンス	
1 品質コンプライアンス違反を引き起こす4つのオーバー (4over)	
2 品質コンプライアンス違反を止められない3つのパッド (3bad)	
3 4オーバー・3パッドへの対応方法	事例研究 (演習)
4 品質マネジメントシステムへの展開	
5 プロセスアプローチの考え方	
6 品質コンプライアンスリスク分析	
7 品質コンプライアンスにおけるプロセスアプローチの活用	
8 プロセスアプローチ監査の有効活用	事例研究 (演習)
◆ 質疑応答	

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

12

事例で学ぶ品質コンプライアンス

JMA152453

3 時間

品質コンプライアンスについて、違反のメカニズムを考え、発生源を断つためにはどうすればよいかを事例を通して考える。

- 対 象
- 経営幹部
 - 品質保証部・コンプライアンス関連部門 (総務部・法務部・監査室)の責任者
 - 工場・事業所の責任者

講 師

小林 久貴 (株)小林経営研究所 代表取締役

- 会 期
- 2026年 5月21日(木) [オンライン]
 - 2026年12月 7日(月) [オンライン]

参加料 (税込)

日本能率協会法人会員	35,200円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	35,200円／1名
上 記 会 員 外	38,500円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

プログラム	14:00～17:00
1 品質コンプライアンスとは	● 品質コンプライアンスの特徴 ● 品質コンプライアンス違反の分類 ● 品質コンプライアンス違反のケースごとに対応方法
2 品質コンプライアンス違反発生のメカニズム	● 品質コンプライアンス違反を引き起こす要因と止められない理由 ● 品質コンプライアンス違反を引き起こす4つのオーバー - 事例研究 化学品メーカーA社の例 ● 品質コンプライアンス違反を止められない3つパッド - 事例研究 素材メーカーB社の例 ● 4つのオーバー・3つのパッドへの対応方法 - 事例研究 品質コンプライアンス違反を誘発する言動例 ● 4つのオーバー・3つのパッドをなくすために必要な経営者・管理者の役割
3 品質不正調査報告書から学ぶ	● 想定される4つのオーバーと3つのパッド ● 経営者・管理者として何をすべきであったのか

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

※受講形態: 通学… 印 受講形態: オンライン… 印 大阪開催… 印

13

ISO9001管理責任者セミナー

JMA152956

3 時間

ISO9001における管理責任者は、品質マネジメントシステム(QMS)を経営に結びつけるキーパーソン。マネジメントレビュー・リスクベース思考・改善推進など、QMSの実効性ある運用のための勘所を解説。

- 対 象
- 管理責任者に新たに任命される方
 - 管理責任者の経験を有して、さらにレベルアップを目指す方
 - 認証取得／維持に関わる社内事務局の方

講 師

宮澤 武 (一社)日本能率協会 QMS/EMS主任講師

- 会 期
- 2027年 3月 9日(火) [オンライン]

参加料 (税込)

日本能率協会法人会員	37,400円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	37,400円／1名
上 記 会 員 外	41,800円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

プログラム	14:00～17:00
1 管理責任者に求められる役割と責任	● 経営層・社内・審査員との間での立ち位置
2 ISO9001の最新動向と経営管理ツールとしての活用	● 審査で問われる「経営成果への貢献」
3 方針・目標管理の実効性を高める	● 経営方針の展開と品質目標設定のポイント
4 内部監査の有効活用	● リスク及び機会思考と内部監査の活用ポイント
5 マネジメントレビューの効果的な進め方	● 情報収集のポイント、改善課題設定、トップ報告の工夫
6 不適合・是正処置のマネジメント強化	● 真因分析、再発防止策、水平展開のポイント
7 まとめーQMSを経営に生かす管理責任者の視点	● 「審査対応」から「経営ツール」への転換のために

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

14

ISO9001経営者・幹部実務セミナー

JMA100049

半 日

経営・事業・ISOの一体化へ経営者が果たすべき役割を半日で学ぶ。

- 対 象
- ISO9001 認証取得組織の経営層、管理責任者の方々

講 師

小林 久貴 (株)小林経営研究所 代表取締役

- 会 期
- 2026年11月25日(水) [オンライン]

参加料 (税込)

日本能率協会法人会員	37,400円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	37,400円／1名
上 記 会 員 外	41,800円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

プログラム	13:30～17:00
1 何のために品質マネジメントシステム (QMS) をやっているのか？	
2 経営者が知っておくべき品質マネジメントの原則	
3 経営者が押さえるべきISO9001改訂のねらいとポイント	
4 経営に役立つ品質マネジメントシステムをどのように構築するか？	(1) 現状把握 (2) 顧客の明確化 (3) 顧客のニーズ・期待の明確化 (4) リスクと機会の明確化 (5) 品質方針の展開を見直す (6) プロセスの管理方法の決定 (7) QMSを改善するための仕組みの決定
5 事例で考える経営者がやるべきこと	

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

※受講形態: 通学… 印 受講形態: オンライン… 印 最新の情報は小会ホームページでご確認ください。 <https://school.jma.or.jp>

- ◆ IATF16949内部監査の3つの要求事項(「QMS監査」、「製造工程監査」、「製品監査」)のうち、「QMS監査」の監査員を養成する。
- ◆ IATF16949内部監査員に必要な監査スキルや監査ポイントが学べる。
- ◆ 内部監査をより有効に機能させることを目的に、内部監査員の力量を引き上げられる。
- ◆ 本コース修了者には修了証を授与いたします。

対 象

- IATF16949内部監査員候補の方々
- IATF16949社内推進事務局責任者・リーダー
- 各部門の管理者・責任者・リーダー

講 師

小林 久貴

（株）小林経営研究所 代表取締役



会 期

- 2026年 8月 3日(月) [オンライン]
- 2026年10月 9日(金) [東京]
- 2027年 2月24日(水) [東京]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

IATF16949規格要求事項の各条項のポイントと16949のコアツール(中核技法)と呼ばれるAPQP、PPAP、FMEA、SPC、MSAの5つについて解説する。

対 象

- IATF16949事務局、推進担当者、管理責任者
- 自動車部品や自動車関連機器メーカーに勤める管理者及び実務担当者

講 師

小林 久貴

（株）小林経営研究所 代表取締役



会 期

- 2026年 6月11日(木)～ 6月12日(金) [オンライン]
- 2026年 7月23日(木)～ 7月24日(金) [オンライン]
- 2026年10月 6日(火)～10月 7日(水) [東京]
- 2026年11月11日(水)～11月12日(木) [オンライン]
- 2027年 2月16日(火)～ 2月17日(水) [オンライン]

参加料
(税込)

【2日間連続参加】

日本能率協会法人会員	79,200円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	79,200円／1名
上 記 会 員 外	91,300円／1名

【1日目[規格解説編]または2日目[コアツール解説編]のみの1日参加】

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

プログラム

10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)

- ◆ガイダンス
- 1

IATF16949が求めるQMS内部監査員の力量
- 2

自動車産業プロセスアプローチとは
- 3

IATF16949が求めるリスクに基づく考え方
- 4

プロセスアプローチ監査とは

演習1
- 5

内部監査の基本
- 6

内部監査の準備

演習2
- 7

内部監査の実施

演習3

演習4

演習5
- 8

内部監査の報告

演習6
- 9

内部監査の是正処置
- 10

コアツールと監査のポイント

演習7
- 11

IATF16949が要求する第三者監査
- 12

理解度テスト
- 13

フィードバック
- ◆質疑応答 (まとめ)

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

ESGやサステナビリティという言葉は知っていても「自分の業務とどう関係するのか」と問われると、自信がない方も多いのではないでしょうか。
本セミナーでは、ESG・SDGs・サステナビリティの基本的な意味と背景、企業経営や日常業務とのつながりを整理し、「自分事として理解し、自分の言葉で説明できる」レベルをめざします。

対 象

- 環境・サステナビリティ部門に配属された方
- 環境推進部門・C S R部門の担当者

講 師

中川 優

（株）オフィスグラビティー
代表取締役社長
(一社)日本能率協会 EMS主任講師



会 期

- 2026年 9月 4日(金) [オンライン]
- 2027年 2月15日(月) [オンライン]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

ISO14001の改訂が2026年に予定されています。
これを機に、環境マネジメントシステムの文書の改訂を提案いたします。

対 象

- ISO14001事務局・管理責任者

講 師

中川 優

（株）オフィスグラビティー
代表取締役社長
(一社)日本能率協会 EMS主任講師



会 期

- 2026年 7月10日(金) [オンライン]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	35,200円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	35,200円／1名
上 記 会 員 外	38,500円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

ISO14001の実務は事業活動の実態と合っていますか？
このようなことはありませんか？

- ・ 環境によい活動を行っているのに「プラスの環境側面」が出ていない
- ・ 公害防止の観点からISO14001を運用しているが実務が反映されていない
- ・ 内部監査で改善の目線で環境側面を確認できていない
- ・ 社内では継続的改善が重要とは言うが「是正処置」止まりだ

対 象

- ISO14001事務局・管理責任者
- 環境推進・サステナビリティ・C S R部門の担当者

講 師

中川 優

（株）オフィスグラビティー
代表取締役社長
(一社)日本能率協会 EMS主任講師



会 期

- 2026年 9月 3日(木) [オンライン]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	35,200円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	35,200円／1名
上 記 会 員 外	38,500円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

プログラム

10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)

- 1

環境・サステナビリティの全体像を掴む
- 2

初めてでも分かる「基本用語」の徹底解説
- 3

環境・サステナビリティの最新動向
 - ・ 日本 の状況
 - ・ 海外 の状況
- 4

テーマ別/業界別の関連用語の背景や関連について
 - ①国際規格 (例：ISO14001、26000等)
 - ②環境目的 (例：SBT、GC等)
 - ③情報開示 (例：SSBJ、SASB、GRI、TCFD等)
 - ④購買・運用 (例：RE100、FSC、RSPO等)
 - ⑤サプライチェーン (Eco Vadis、RBA等)
- 5

企業事例
- 6

グループ討議 (環境・サステナビリティ部門の要員に求められる力量)

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

プログラム

13:30～16:30

- 1

ISO14001改定の概要
- 2

2026年改訂を踏まえた「環境マニュアル案」の解説
- 3

「EMS文書」の改訂ポイント

※ご参加特典【附録】2026年改訂を踏まえた「環境マニュアル案」(pdf) をご提供

※内容・受講形態は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

プログラム

13:30～16:30

- 1

ESG・SDGsとISO14001の関係を正確に理解する
- 2

14001の2026年改訂で予測される「環境側面」の見直し
- 3

ESG・SDGs時代に求められる“攻め”の環境側面とは
- 4

環境側面の洗い出しと環境影響評価の具体的な進め方
- 5

環境側面が変わると目標設定や内部監査の進め方が変わる

※【附録】ESG/SDGsに対応した「環境影響評価様式」(エクセルデータ) をご提供

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

- ◆ ISO14001入門、基礎知識習得のためのプログラム。
- ◆ 経営に不可欠となった“環境”についてISO14001を理解し、有効な活用の仕方を学ぶ。
- ◆ 主要な法律をとりあげ、環境法関連法規制の概要を解説する。

対 象 ● ISO14001を初めて学ぶ方
● ISO14001認証取得後の新任事務局・担当者、管理責任者

講 師 中川 優 (株)オフィスグラビティー 代表取締役社長 (一社)日本能率協会 EMS主任講師



会 期 ● 2026年 5月11日(月) [東京]
● 2026年11月20日(金) [東京]

参加料 (税込)	日本能率協会法人会員	41,800円／1名
	JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
	上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

プログラム	10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)
1 ISO14001の超基礎	●環境を巡る最新の話題 ●ISO14001を「戦略+PDCA」で理解する ●外部審査の目的は「環境に責任を持つ企業の証」 ●内部監査の目的は「環境改善の推進」
2 意識で学ぶISO14001規格解説	●規格要求事項を意識で学ぶ ●4. 組織の状況 ●5. リーダーシップ ●6. 計画 ●7. 支援 ●8. 運用 ●9. パフォーマンス評価 ●10. 改善 ●ISO14001は「環境側面」を管理する規格 ●一番の核である「プロセス」を理解する
3 ISO14001の理解を深める (グループ討議)	
4 質疑応答	

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

- ◆ ISO新任事務局に求められる役割、行動について学ぶ。
- ◆ ISO事務局として押さえておきたい、EMSの活用方法について学ぶ。
- ◆ ISOの専門用語や規格の概要、審査制度に関する知識について学ぶ。

対 象 ● 新任ISO14001事務局・新任管理責任者
● これからISO14001認証取得をする企業のISO推進者・管理責任者

講 師 宮澤 武 (一社)日本能率協会 EMS主任講師



会 期 ● 2026年 6月18日(木) [オンライン]
● 2026年 9月 2日(水) [オンライン]

参加料 (税込)	日本能率協会法人会員	41,800円／1名
	JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
	上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

プログラム	10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)
1 ISO14001事務局およびISO14001管理責任者の役割とは	●事務局・担当者とは - その位置付け ●EMSの運営体制づくり ●年間計画の策定
2 第三者認証登録制度と審査機関との上手な付き合い方	●ISO14001認証とは ●ISO14001審査までの過程 ●ISO14001審査までに何をすべきか ●審査における「不適合」や「観察事項」とその対応 ●継続的改善に「審査」をどのように活かすか
3 ISO14001事務局が知っておくべき知識	●環境マネジメントシステムは“経営管理ツール” ●ISO14001の役割 ●環境マネジメントシステムのねらい
4 EMSの課題と現状分析、改善について	●EMSで陥りがちな“症状” ●EMS運用実態 ●主要な課題
5 EMSを効果的に運用するポイント	●EMS改善のための優先事項 ●EMS改善の進め方 ●改善の着眼点
6 まとめ&質疑応答	

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

- ～環境マネジメントシステム(EMS)の内部監査員に必要な“基礎知識”と“監査技術”を習得できる～
- ◆ 環境マネジメントシステムの概要・目的と、監査基準の“ISO14001規格”をレビューできる。
- ◆ “内部監査＝不適合探し”ではないことを習得できる。
- ◆ ケーススタディによる模擬監査を通じて、監査の手順、ポイントを学べる。
- ◆ 本コース修了者には修了証を授与いたします。

対 象 ● ISO14001内部監査員候補の方々
● 社内ISO14001推進事務局・責任者・リーダー
● 環境推進部門・CSR部門の担当者

講 師 中川 優 (株)オフィスグラビティー 代表取締役社長 (一社)日本能率協会 EMS主任講師



参加料 (税込)	日本能率協会法人会員	90,200円／1名
	JMAでISO審査を受けている企業	90,200円／1名
	上 記 会 員 外	101,200円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

プログラム	10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)
【1日目】	【2日目】
1 環境ISOの基礎 ●SDGs、ESG投資、気候変動とISO ●ISO基本 (マネジメント、標準化と測定)	1 環境法規制の基礎 ●環境法規制の最新動向 ●環境法規制体系と廃棄物処理法
2 ISO14001全体像の把握 ●箇条4.組織の状況～箇条10.改善 ●SDGsと140001との関係	2 ISO14001徹底解説 (改善編) ●箇条9.パフォーマンス評価～10. 改善
3 内部監査の基礎 (ISO19011) ●内部監査員の役割 ●内部監査の種類と進め方	3 内部監査スキルの基礎 ●効果的な内部監査スキル ●指摘事項の書き方のセオリー など
4 ISO14001徹底解説 (計画・運用編) ●監査員としての実務的な読み方 ●箇条6.計画～箇条8.運用 ※途中ショート演習を織り交ぜます	4 演習 ケースによるロールプレイ ●個人演習及びグループ演習 ●ロールプレイ ●発表・フィードバック
5 内部監査チェックリストの作り方・使い方 ●サンプリング・ヒアリングの秘訣 など	5 全体の振り返り (質疑応答)
6 演習 プロセス視点のチェックリスト作成	6 理解度確認テスト
	■ 修了書授与

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

内部監査員としてのステップアップにおすすめのセミナー

(P. 9) 4 QMS/EMS 内部監査員スキルアップセミナー

(P.10) 5 “コーチング” による「内部監査」のヒアリング術・習得セミナー

(P.10) 6 内部監査プロセス (実施方法) 改善セミナー

(P.10) 7 効果的な是正処置対策と“問題解決技法”実践セミナー

23「環境法規制」セミナー

JMA100433

1日

最新の環境法規制の概要と自社に適用される環境法規制の特定方法がわかる。

ねらい

● 企業経営と環境法のかかわりを理解する
● 環境法の基礎的事項を理解する
● 個別の環境法のポイントを理解する

対象

● ISO14001事務局の方、環境・CSR推進部門
● コンプライアンス部門、総務部・管理部門、内部統制担当部門、経営監査担当部門の方
● ISO14001環境マネジメントシステム審査員の方

講師

馬目 詩乃 合同会社岳峪社 代表

会期

● 2026年 5月19日(火) [オンライン]
● 2026年 7月17日(金) [オンライン]
● 2026年 9月29日(火) [オンライン]
● 2026年11月18日(水) [オンライン]
● 2027年 2月 9日(火) [オンライン]

参加料(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上記会員外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

10:00~17:00(昼休み/12:00~13:00)

プログラム

1 はじめに

(1) 企業経営と環境法令

●環境法違反はどのような経営リスクにつながるか

(2) 環境法の基礎知識

●「環境法」とはどのようなものか

●環境法にみられる規制のパターンとポイント

●法の形式・制定までのプロセス

●「環境条例」での注意点

●法的要求事項の読み方

2 各法律の解説

1：全般的事項

●環境基本法

●環境影響評価法

2：気候変動対策・省エネルギー・フロンに関する法

●地球温暖化対策推進法

●省エネ法 他

3：化学物質・安全衛生・危険物に関する法

●化学物質審査規制法

●化学物質排出把握管理促進法 他

4：循環型社会に関する法

●循環型社会形成推進基本法

●資源有効利用促進法 他

5：公害対策に関する法

●公害防止組織法

●工場立地法

6：大気汚染防止に関する法

●大気汚染防止法

●自動車NOx・PM法

7：水質汚濁防止に関する法

●水質汚濁防止法

●湖沼水質保全特別措置法

●浄化槽法 他

8：土壌汚染対策

●土壌汚染対策法

9：騒音・振動・悪臭・地盤沈下に関する法

●騒音規制法

●振動規制法 他

10：生物多様性に関する法

●生物多様性基本法

●遺伝子組換え生物規制法 他

11：サプライチェーンに関する法律

●グリーン購入法

3 まとめ

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

24 労働安全衛生法規制セミナー

JMA150794

1日

◆ 労働安全衛生関係法令を学ぶうえでの基本の考え方、そして労働安全衛生法、労働安全衛生規則等のポイントを最新の情報とともに分かりやすく解説！

対象

● 労働安全衛生管理者、推進担当者の方

参加料(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上記会員外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

講師

後藤 博俊 ゴトウ 労務安全衛生管理事務所 代表

プログラム		10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)	
1 労働安全衛生関係法令を理解するために		3 労働基準法における労働時間法制の概要	
(1) 法律・政令・省令・告示・公示・通達とは			
(2) 労働安全衛生と事業者責任			
(3) 労働安全衛生と安全配慮義務			
(4) 労働安全衛生法と労働基準法			
2 労働安全衛生法の解説		4 労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）の概要	
(1) 労働安全衛生法関係法令の体系		(1) 労働安全衛生マネジメントシステム	
(2) 労働安全衛生関係法令のポイント		(2) ISO45001（JIS Q 45001、JIS Q 45100）の概要	
(3) 労働安全関係法令における化学物質の自律的管理		(3) リスクアセスメントと安全の定義	
(4) 労働安全衛生規則の主要事項の解説			
(5) 特別規則の主要事項の解説			

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

25 ここからはじめる BCP(事業継続計画)セミナー〈入門編〉

JMA100556

1日

初めてBCPを作る組織がつまづきやすいポイントを解説し、簡易かつ効果的なBCPの作り方を解説。

対象

● これからBCPを策定する新任の責任者・担当者の方々
● BCPのスキルがなく、予算も人もつけてもらえず、独力でBCPを策定している担当者

講師

秋月 雅史 一般社団法人日本能率協会 BCP担当講師
一般社団法人全日本警心協会 理事長
一般社団法人日本企業危機管理協会 理事



会期

● 2026年 6月10日(水) [オンライン]
● 2026年 8月24日(月) [東京]
● 2026年11月 6日(金) [オンライン]
● 2027年 2月15日(月) [東京]

参加料(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上記会員外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

26 次にやること BCP(事業継続計画)セミナー〈深掘り編〉

JMA100557

半日

現状のBCPの課題を客観的な評価基準で確認・採点したうえで、BCP性能向上のための具体的な施策を提示する。

対象

● 自社のBCPに有効性・実効性が足りない部分があるとお考えの担当者

講師

秋月 雅史 一般社団法人日本能率協会 BCP担当講師
一般社団法人全日本警心協会 理事長
一般社団法人日本企業危機管理協会 理事

菅野 達雄 アズビル(株)
スマートファシリティマネジメント部
営業企画グループ マネージャー

会期

● 2026年 9月17日(木) [オンライン]
● 2027年 3月 2日(火) [オンライン]

参加料(税込)

日本能率協会法人会員	37,400円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	37,400円／1名
上記会員外	41,800円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

大阪開催…印 ※受講形態：通学…印 受講形態：オンライン…印

JMA100556

セミナー〈入門編〉

1 日

プログラム

10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)

1 オープニング

2 BCPの概要と現状

- BCPのあるべき姿とは
- 日本企業におけるBCPの課題－東日本大震災の経験を振り返って

3 BCPが作れない3+1の理由

4 動くBCPの戦略

- 企業戦略とBCPの基本的考え方
- BCPを事業戦略の一環として組み込むための具体策とは
- **演習** BCP戦略の選択／適用範囲の選択／BCP方針の決定

5 動くBCP作成の3+1のポイント

- 経営層が立てた事業継続方針を実装するためのBCP作成
- 災害時に機能を発揮できるBCP作成の3+1のポイント
- **演習** 結果から考える練習/操業度の設定/操業度に応じた復旧プラン作成

6 動くBCPに必要な安全配慮義務対応

- 事業継続計画に、安全配慮義務を組み込むための具体的な手順
- **演習** 安全配慮義務への対応度チェック

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

JMA100557

Q

セミナー〈深掘り編〉

半日

プログラム

13:00~17:00

1 オープニング

2 日本のBCPの歴史

- 日本のBCPの特徴
- 世界のBCPの特徴
- 日本固有のBCPの課題

3 BCPの深掘りが難しい5+1の理由

- あらゆる業務停止に対応できているか?(実効性)
- ダメージコントロールは万全か?(実効性)
- 復旧方法は手順書になっているか?(実効性)
- 教育と訓練は十分に実施しているか?(実効性)
- BCP定着のための横串組織はあるか?(実効性)
- ファシリティ毎の復旧手順はあるか?(実効性)

4 演習 BCPの成熟度チェック

演習 災害対策本部運用手順

演習 訓練実施方法、他

- 個社ごとのBCP成熟度チェック
- 具体的課題の抽出
- 災害対策本部の手順
- 災害時に有効な情報処理方法
- 有効な訓練の実施方法
- BCPを後押しする横串組織

5 ファシリティBCP

- オフィスビル・工場・物流倉庫等のファシリティの具体的復旧手順

6 演習 ファシリティ復旧手順作成

- ファシリティレベルの復旧手順の作成方法

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

27

目からウロコの「自社ブランディング力向上」セミナー

JMA152925

1 日

本セミナーでは、企業にとって重要度が高まるブランディングの全体像を把握します。ブランドとは何かといったところからスタートし、ブランディングの超基礎から社内啓発のノウハウ、そして戦略メソッド「サステナブル・ブランディング」の考え方やその実践手法のエッセンスまでを“1日で学べる”内容となっています。

- 対 象
- 「ブランド」という言葉は普段使っているが、あらためて「ブランディング」の基本や実践手法をきちんと学びたい方
 - 企業競争力の源泉がブランド力にあると痛感されている経営層や管理職、担当部門の方
 - ブランディングとサステナビリティの親和性について、腹落ちしたい方
 - BtoB企業だから、ブランディングはあまり必要ないと思っていたが、採用活動に際して急務と感じている方
 - 最近、ブランド担当になられた方
 - ブランディングを真剣にとらえないと、(中長期の視点で)企業価値が高まらないという危機感を社内で共有したい。その上できちんと取り組み、競争優位につながっていくということを、組織内で共通認識としたい方
 - 「目先の利益は大事。ただ目先の利益を続けていくためにはブランディングが必須」という考え方に共感いただける方

講 師

細田 悦弘 一般社団法人日本能率協会 主任講師

会 期

● 2026年10月21日(水) [オンライン]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

28

サステナビリティでつかむ！
「時代が求める新しい企業競争力アップ」セミナー

JMA152926

1 日

本セミナーでは、サステナビリティについて本質的・体系的に学び、それをレバレッジとして新しい価値創出や新しい市場創造につなげる戦略思考や切り口を身につけます。「ビジネスによる社会課題解決」がこれからの主流のビジネスチャンスとなることを豊富な事例とともにわかりやすく解説し、ワークを通じて他社との交流のもと実践的なノウハウを養います

- 対 象
- 経営計画や事業戦略に、サステナビリティを組み込む意義や必要性が何かモヤモヤしている方
 - サステナビリティと企業価値向上とのつながりがしっくりきていない方
 - サステナビリティ推進部門として、役員や事業部門の“腹落ち”が必須であると痛感されている方
 - サステナビリティを推進するにあたり、他部門の巻きみ方に課題を抱える経営者、担当部門の方
 - 時代にふさわしい新規事業開発をミッションとするマーケティング部門の方
 - サステナビリティへの取り組みを真剣にとらえないと、(中長期の視点で)企業の利益を損なうものであるという危機感を社内で共有したい。その上できちんと取り組み、企業の稼ぐ力や新しい競争力につながっていくということを、組織内で共通認識としたい方

講 師

細田 悦弘 一般社団法人日本能率協会 主任講師

会 期

● 2026年11月27日(金) [オンライン]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

プログラム	10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)
1 企業ブランド重視の時代	
2 ブランディング超基礎	
3 ブランド・アイデンティティと“約束(プロミス)”	
4 ワークショップ 他社との交流のもと、“自社らしさ”を探究する	
5 「サステナブル・ブランディング」のすすめ	
6 非財務とコーポレート・レピュテーション	
7 サステナビリティ発想のコーポレート・コミュニケーション	
8 企業ブランドは、社会から見た信頼と愛着の旗印	
9 ブランドは競争優位の源泉 ～企業価値を高める“無形資産”	
10 戦略的社内浸透術！「インターナル・ブランディング」	

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

プログラム	10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)
1 これからの「良い会社」とは	
2 パーパスを実現する「変化への対応力」	
3 時代が求める「経営の視座」	
4 サステナビリティ時代の新しい価値創造	
5 ワークショップ サステナビリティを味方につけた“新しい価値創出・新しい市場創造”	
6 企業価値を高める！サステナビリティ	
7 社員の心に灯をともし！「非金銭報酬」	
8 サステナビリティ経営のご利益(ごりやく)	
9 “選ばれ続ける会社”であるために	

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

※受講形態:通学… 印 受講形態:オンライン… 印 大阪開催… 印

29

ISMS理解促進コース (情報セキュリティマネジメントシステム)

JMA100426

2 日間

- ◆ ISMS規格の全体像を2日間かけてしっかり学べる。
- ◆ 規格改訂箇所に焦点をあて、ISMS認証取得及び運用のポイントを学べる。
- ◆ 自社のISMSをより効果的なものにするための“見直し・改善”のポイントをわかりやすく学べる。

- 対 象
- ISMS事務局、管理担当者
 - ISMS内部監査員(候補)、事業継続計画の担当者
 - 社内セキュリティ推進担当者・関係者

講 師

高山 洋美 一般社団法人日本能率協会 主任講師

会 期

- 2026年 7月 2日(木)～ 7月 3日(金) [オンライン]
- 2026年10月22日(木)～10月23日(金) [オンライン]
- 2027年 2月 4日(木)～ 2月 5日(金) [オンライン]

参加料
(税込)

【2日間連続参加】	
日本能率協会法人会員	79,200円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	79,200円／1名
上 記 会 員 外	91,300円／1名

【1日目[基礎編]または2日目[管理策編]のみの1日参加】

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

30

ISMS内部監査員養成コース

JMA100425

2 日間

- ◆ 監査技法を習得できる実践的な演習を多く取り入れているコース。
- ◆ ISMS規格がレビューできる。
- ◆ “内部監査＝不適合探し”ではないことを習得できる。
- ◆ 本コース修了者には修了証を授与いたします。

- 対 象
- ISMS内部監査員候補の方々
 - ISMS社内推進事務局責任者・リーダー
 - 各部門の管理者・責任者・リーダー

講 師

高山 洋美 一般社団法人日本能率協会 主任講師

会 期

- 2026年 6月11日(木)～ 6月12日(金) [東京]
- 2026年 9月17日(木)～ 9月18日(金) [東京]
- 2026年11月26日(木)～11月27日(金) [東京]
- 2027年 2月18日(木)～ 2月19日(金) [東京]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	90,200円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	90,200円／1名
上 記 会 員 外	101,200円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

大阪開催… 印 ※受講形態:通学… 印 受講形態:オンライン… 印

プログラム	10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)
0 トピック ～規格改定について～	
1 守るべきものは、何か？ ～組織状況と導入方針・目的～	
2 仕組みの基礎:文書と記録の整備・簡素化 ～文書体系 規定と様式～	
3 運用の仕組み ～基本運用計画と運用サイクル～	
4 リスクマネジメントは、難しいくない?! ～リスクアセスメントと管理策～	
5 “ISMSは人”、人の質の向上 ～要員の育成と意識改革～	
6 内部監査は最後の砦、提案型内部監査 ～自己点検、検査・検証&レビュー～	
7 是正・改善は、成長の種 ～是正処置と成果向上～	
8 まとめ&質疑応答	
1 何を、どのようにして守るか？ ～情報セキュリティ方針と管理策～	
2 役割・責任と力量の向上 ～組織&要員への対応策～	
3 情報の分類と関連資産の管理 ～物理的&環境的対応策～	
4 情報システム開発と運用管理 ～情報システム関連対応策～	
5 情報セキュリティインシデントと事業継続計画 ～緊急時対応策～	
6 まとめ&質疑応答	

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

プログラム	【1日目】 10:00～18:00(昼休み 12:00～13:00) 【2日目】 9:30～17:00(昼休み 12:00～13:00)
0 トピック ～規格改定について～	
1 企業をとりまく環境変化と情報セキュリティマネジメントシステム ● 情報セキュリティ確保の重要性	
2 内部監査とは何か ● 内部監査の目的とは何か ● 内部監査員の役割・力量	
3 JIS Q 27001要求事項の解説	
4 演習1 「不適合指摘」	
5 情報セキュリティに関連する法令	
6 内部監査プロセス	
7 監査の技法 ● 監査シナリオの描き方 ● 監査チェックシートの作り方 ● コミュニケーション技法 ● サンプルングの考え方 ● 監査の基本的な進め方	
8 演習2 「監査のシナリオを描く」	
9 演習3 「監査用チェックリストの作成」	
10 監査所見・監査結論とは ● 監査所見とは ● 不適合と改善の機会 ● 監査結論と監査報告書	
11 演習4 「監査のまとめ」	
12 演習5 「監査結果の発表と講評」	
13 演習6 「不適合の修正と是正処置」	
14 理解度テスト	
15 まとめ、修了証授与	

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

最新の情報は小会ホームページでご確認ください。 <https://school.jma.or.jp>

31 FSSC22000 規格解説・システム構築シリーズ

JMA100431

2日間

FSSC22000認証取得に向けて、ISO22000やISO/TS22002-1規格の理解のみならず、製造現場の実態に合わせて具体的に何をすべきか、どの程度まで取組めばよいのかを学ぶ。

- 対象
- ◆ FSSC22000の全体像及び規格要求事項を理解する。

◆ 要求事項に対して、具体的に何をすべきか、どの程度まで取組めばよいのかを学ぶ。

◆ FSSC22000、ISO22000を効果的に運用するためのポイントを学ぶ。

講師

宇野 由華 FSアシスト 代表
(一社)日本能率協会 FSMS主任講師



- 会期
- 2026年 4月23日(木)～ 4月24日(金) [東京]

● 2026年 6月 8日(月)～ 6月 9日(火) [オンライン]

● 2026年 8月24日(月)～ 8月25日(火) [東京]

● 2026年10月13日(火)～10月14日(水) [東京]

● 2026年12月 3日(木)～12月 4日(金) [オンライン]

● 2027年 2月 8日(月)～ 2月 9日(火) [オンライン]

参加料
(税込)

【2日間連続参加】

日本能率協会法人会員	79,200円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	79,200円／1名
上 記 会 員 外	91,300円／1名

【1日目[ISO22000編]または2日目[ISO/TS22002-1編]のみの1日参加】

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

32 FSSC22000 内部監査員養成コース

JMA100430

2日間

本コースは、FSSC22000の取得企業やこれから認証取得をめざす企業を対象にした、実践的な内部監査員を養成するためのプログラム。ISO 22000、ISO/ TS22002-1の規格解釈、チェックリストの作成方法など監査に重要なポイントを専門性の高い講師が分かりやすく講義する。

◆ 本コース修了者には修了証を授与いたします。

- ねらい
- FSSC22000内部監査員に必要な知識と監査ポイントを習得する。

● 食品安全のための日常の自主点検における管理ポイントを学び、食品事故の予防につながる監査の視点を身につける。

- 対象
- FSSC22000内部監査員候補

● 食品安全の管理責任者・社内推進事務局・チームリーダー・推進担当者の方々

● 取引先監査、二者監査の担当者

講師

田中 辰幸 (同)FSマネジメント 社長
(一社)日本能率協会 FSSC主任講師



- 会期
- 2026年 5月18日(月)～ 5月19日(火) [東京]

● 2026年 6月 8日(月)～ 6月 9日(火) [大阪]

● 2026年 7月 9日(木)～ 7月10日(金) [東京]

● 2026年 9月28日(月)～ 9月29日(火) [東京]

● 2026年11月16日(月)～11月17日(火) [大阪]

● 2026年11月30日(月)～12月 1日(火) [東京]

● 2027年 1月25日(月)～ 1月26日(火) [東京]

● 2027年 3月15日(月)～ 3月16日(火) [東京]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	81,400円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	81,400円／1名
上 記 会 員 外	92,400円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

プログラム

【1日目】	10:00～17:00 (昼休み 12:30～13:30)
【2日目】	9:00～17:00 (昼休み 12:00～13:00)

- 1日目
- ISO22000編

1 FSSC22000の全体像

2 ISO22000規格の全体像と規格要求事項の解説

①ISO22000の目的

②ISO22000規格の解説

③従来HACCPで使われていた用語とISO22000の用語

④ISO22000の法令・規制に関する要求事項

3 ISO22000マネジメントシステムの構築

①「食品安全マニュアル」作成のポイントと具体例

②ISO22000で要求されている「文書」と「記録」

③「文書」及び「記録」とその具体例

4 FSSC22000、ISO22000を効果的に運用するポイント

5 質疑応答

- 2日目
- ISO/TS22002-1編

1 ISO/TS22002-1規格の全体像と概要

2 ISO/TS22002-1要求事項解説とシステム構築のための具体的対応

●建物の構造と配置 ●有害生物の防除 (ペストコントロール)

●施設及び作業区域の配置 ●要員の衛生及び従業員のための施設

●ユーティリティー ～空気、水、エネルギー

●手直し ●廃棄物処理

●製品リコール手順 ●装置の適切性、清掃・洗浄及び保守

●倉庫保管 ●購入材料の管理 (マネジメント)

●製品情報及び消費者の認識 ●交差汚染の予防手段

●食品防衛、バイオビジランス及びバイオテロリズム

●清掃・洗浄及び殺菌・消毒

3 FSSC22000追加要求事項、利害関係者委員会 (BoS) 決定事項リスト要求事項

4 FSSC22000審査における注意点について

5 質疑応答

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

プログラム

9:30～17:30(昼休み/12:00～13:00)

- 1日目
- オリエンテーション セミナー全体の目的・流れ

講義① FSSC22000 規格の目的・ねらい、全体概要、規格の構成

講義② 内部監査とは何か (目的、監査の流れ、監査員の役割、監査員に必要な知識)

講義③ [規格理解]ISO22000の解説

演習 日常業務と規格との結び付け ※グループディスカッション

講義④ チェックリストの目的、作成ポイント、監査目的について

演習 チェックリストの作成

レビュー

- 2日目
- 演習 模擬監査の実施(ロールプレイ)

講義⑤ 監査所見・監査結論

演習 監査のまとめ ●監査所見(不適合・観察・評価できる点) ●監査結論

演習 監査結果の発表と講評

講義⑥ 不適合の修正とは是正処置

講義⑦ [規格理解]ISO/TS22002-1 の解説

コースレビュー、理解度テスト、質疑応答

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

※受講形態:通学… 印 受講形態:オンライン… 印 大阪開催… 印

33 新任工場長・幹部のための食品工場マネジメントセミナー

JMA100052

2日間

- 特徴
- 食品工場ならではの視点で、マネジメントの手法や実践法を解説する。

● 工場の将来像(目指す姿)を描く視点や、組織運営の考え方についても理解を深められる。

- 対象
- 食品工場の新任工場長・幹部

● 食品工場の新任工場長補佐

● 上記の候補者の方々

- 講師
- 廣田 正人 (株)日本能率協会コンサルティング シニアコンサルタント

平林 晃一 (株)日本能率協会コンサルティング チーフコンサルタント

丹羽 輝 (株)日本能率協会コンサルティング チーフコンサルタント

- 会期
- 2026年10月29日(木)～10月30日(金) [東京]

● 2027年 3月18日(木)～ 3月19日(金) [東京]

参加料
(税込)

【2日間連続参加】

日本能率協会法人会員	79,200円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	79,200円／1名
上 記 会 員 外	91,300円／1名

【1日目[マネジメントの基礎とコスト管理編]または2日目[品質保証・食品安全と組織運営編]のみの1日参加】

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください)

34 食品安全チームリーダー実務セミナー

JMA100429

1日

食品安全チームリーダーにとってのISO22000およびFSSC22000の基礎から、その立場としての実践ポイントまでを学ぶ。

◆ 本コース修了者には修了証を授与いたします。

- ねらい
- 食品安全チームリーダーの実務の基本内容を講義・演習を通じて学ぶ。

講師

山口 秀人 山口フードコンサルティング(株) 代表取締役



- 会期
- 2026年 6月 3日(水) [オンライン]

● 2026年10月27日(火) [オンライン]

● 2027年 1月19日(火) [オンライン]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

35 食品安全マネジメント新任事務局セミナー

JMA100051

1日

早期に活躍できる知識とスキルを身につけることを目的とする。

- 対象
- 食品安全マネジメントの推進事務局になった方、これからなる方

講師

田中 辰幸 (同)FSマネジメント 社長
(一社)日本能率協会 FSSC主任講師



- 会期
- 2026年 4月20日(月) [オンライン]

● 2026年10月26日(月) [オンライン]

参加料
(税込)

日本能率協会法人会員	41,800円／1名
JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
上 記 会 員 外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

大阪開催… 印 ※受講形態:通学… 印 受講形態:オンライン… 印

プログラム

10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)

- 1 工場運営の基本
- 工場運営の基本と目標達成のマネジメント
- 2 工場のコストと生産性向上のマネジメント
- 工場のコスト構造と製造原価の基本

● 生産性向上マネジメント
- 3 生産管理と在庫管理
- 生産管理と在庫管理の基本

● 見込み生産の管理とフレキシブルな生産体制
- 4 品質保証と顧客満足度向上のマネジメント
- 品質保証体制、顧客満足度向上のマネジメント

●トラブル対応と再発防止、未然防止のマネジメント
- 5 食品安全マネジメントとフードディフェンス
- 食品安全マネジメントシステム活用の勘どころ
- 6 工場の組織運営と人財育成のマネジメント
- 組織活性度の向上、働き甲斐のある職場づくり

● 工場の目指す姿を描き、組織と人の成長を導く

※内容・受講形態は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

プログラム

10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)

- 1 FSMS&FSSCとは
- ーリーダーとしての規格理解のポイントー
- 2 ISO22000&FSSC22000規格要求事項上の食品安全チームリーダーの役割・責任
- 3 FSMS&食品安全システムを運用するための食品安全チームリーダーの心得
- 4 食品安全チームリーダーの業務上のポイント<リーダーシップとコミュニケーション> 対内的／対外的
- 演習① <ケーススタディ>
- 5 マネジメントレビューで食品安全チームリーダーが果たすべき仕事
- 6 改善・向上、システムレベルアップへの視点とポイント
- 演習② <ケーススタディ>
- 7 食品安全チームの効果的マネジメントのために
- 8 まとめ
- 修了証授与
- ファイナルイベント:管理責任者自己宣言

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

プログラム

10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)

- 1 事務局の役割を理解する
- 2 事務局運営の知識
- ISO22000について (目的・特徴・適用範囲)

● 審査登録制度について

● 審査機関、審査員の活用方法

● 法令規制要求事項
- 3 事務局運営の能力
- スケジュール管理

● 会議の有効化

● 検証活動・真因特定

● コミュニケーション力の強化
- 4 FSMS運用上の課題と対策
- 食品安全目標が明確か

● 文書体系の整理

● 内部監査が有効か

● 食品安全チームの力量

● 改善の着眼点

● マネジメントレビューが有効か

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

最新の情報は小会ホームページでご確認ください。 https://school.jma.or.jp

最新の食品関連法規制に関する動向から、主要な法規制の内容理解をはじめ、順守体制の整備や法令の検索方法、最新情報の入手方法などを学べる。

- ねらい
- 法規制に関する知識(食品関連法令の体系、順守すべき法規制内容、及び最新情報)を習得する。
 - 食品衛生法などの違反の事例について、ケーススタディーを含めて学習する。
 - 法令の検索方法や、最新情報入手の方法を学ぶ。

- 対象
- 品質保証・品質管理部門・製造・生産部門
 - 食品安全チームリーダー・メンバー
 - ISO9001・管理責任者・事務局、ISO22000事務局
 - QMS・FSMS・FSSC内部監査員・QMS・FSMS・FSSC審査員

講師

平野 展代 (一社)日本食品安全支援機構 理事長

- 会期
- 2026年 5月27日(水)～ 5月28日(木) [オンライン]
 - 2026年 7月21日(火)～ 7月22日(水) [オンライン]
 - 2026年 9月10日(木)～ 9月11日(金) [オンライン]
 - 2026年11月24日(火)～11月25日(水) [オンライン]
 - 2027年 2月15日(月)～ 2月16日(火) [オンライン]

参加料 (税込)	日本能率協会法人会員	90,200円／1名
	JMAでISO審査を受けている企業	90,200円／1名
	上記会員外	101,200円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

プログラム	
【1日目】 10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00) 【2日目】 9:30～17:00(昼休み/12:00～13:00)	
【1日目】	【2日目】
0 はじめに ● 本セミナーのねらいと構成 ● 法令順守と危機管理の体制作り ● 食品安全・表示等に関する法規制 ● 一般的な法令等の体系と呼称 1 食品業界を取巻く情勢と行政の動き ● 第1章：最近の食品業界を取巻く情勢と行政の動向 ● 第2章：食品安全行政に関連する府省庁の役割 2 食品衛生法 ● 第1章：食品衛生法の体系 ● 第2章：食品衛生法の概要 ● 第3章：乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（乳等省令） ● 第4章：食品衛生法に関わる告示・通知 3 食品表示法 ● 第1章：食品表示法の体系 ● 第2章：食品表示法の概要 4 フードチェーンに関連するその他の法律 ● 第1章：フードチェーンに関連する法令の概要 1. 医薬品医療機器等法 2. 健康増進法 3. 景品表示法 4. 不正競争防止法 5. 計量法 6. 毒物及び劇物取締法 7. 水道法 8. 米トレーサビリティ法 9. JAS法 10. 流通食品毒物混入防止法 ● 第2章 食品に関わる都道府県条例等	4 フードチェーンに関連するその他の法律（前日のつづき） ● 第3章：その他の法令のポイント 1. と畜場法 2. BSE対策特別措置法 3. 牛トレーサビリティ法 4. 食鳥検査法 5. 消費者基本法 6. 消費者安全法 7. PL法 5 原材料・製品、施設・設備、従事者、製造工程等の衛生管理に関する法規制 ● 第1章：原材料・製品の成分等に関する規格基準 ● 第2章：器具及び容器包装の規格基準 ● 第3章：施設・設備及び従事者に係る衛生管理に関する規制 ● 第4章：製造・加工・調理工程の衛生管理に関する規制 ● 第5章：施設の使用水の管理に関する規制 ● 第6章：危機対応(回収・廃棄等)に関する規制 ● 第7章：記録の作成及び保存に関する規制 6 許可、届出、表示に関する法規制 ● 第1章：営業許可・届出 ● 第2章：食品衛生管理者及び食品衛生責任者 ● 第3章：食品の輸入に関する届出等 ● 第4章：食品の表示事項 演習(ケーススタディ) 法令適合性の考え方 7 法令の検索、行政情報の収集 ● 第1章：法令、通知等の検索 ● 第2章：情報の収集

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

※受講形態:通学… 印 受講形態:オンライン… 印 大阪開催… 印

ねらい

「食品偽装」に関する要求事項の詳細、GFSIが食品偽装の要求事項を導入したその背景について解説する。また、ケーススタディを通じて「食品偽装脆弱性評価」の方法を学ぶ。

- 対象
- 食品安全マネジメントシステム(FSMS、FSSC22000)を構築・運用中の組織の方々
 - 食品関連企業の経営者、品質管理・品質保証部門の管理者、担当者

講師

山口 秀人 山口フードコンサルティング(株) 代表取締役



- 会期
- 2026年11月26日(木) [オンライン]

参加料 (税込)	日本能率協会法人会員	41,800円／1名
	JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
	上記会員外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

具体的な事例を通じて、現場での問題点・ウィークポイントを捉える「観察力」「診断・調査力」「指摘力」のスキルの習得・向上をねらいとする。

- 対象
- FSSC22000内部監査員(候補を含む)・推進事務局
 - 食品メーカーの衛生管理のチームリーダー・スタッフ

講師

山口 秀人 山口フードコンサルティング(株) 代表取締役



- 会期
- 2026年 7月 3日(金) [オンライン]
 - 2026年10月19日(月) [オンライン]
 - 2027年 3月 8日(月) [オンライン]

参加料 (税込)	日本能率協会法人会員	41,800円／1名
	JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
	上記会員外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

規格要求事項(HACCP、ISO9001、ISO22000、FSSC22000等)で求められる外注業務に対する管理手順のポイントを具体的に解説するとともに、実際に具体的に何を、どの程度まで取り組めばよいかを学ぶ。

- 対象
- 委託先管理担当者 ● 購買担当者 ● 品質保証担当者
 - 生産計画担当者 ● 開発担当者 等

講師

山口 秀人 山口フードコンサルティング(株) 代表取締役



- 会期
- 2026年 6月 5日(金) [オンライン]
 - 2026年11月20日(金) [オンライン]
 - 2027年 3月19日(金) [オンライン]

参加料 (税込)	日本能率協会法人会員	41,800円／1名
	JMAでISO審査を受けている企業	41,800円／1名
	上記会員外	47,300円／1名

※テキスト(資料)費が含まれております。

大阪開催… 印 ※受講形態:通学… 印 受講形態:オンライン… 印

プログラム	
10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)	
1	食品製造・販売業に求められる“食の安全・安心”
2	意図的な問題の対応
3	食品偽装の違反事例とその背景
4	食品偽装の定義
5	GFSIベンチマーク要求事項Ver.7.0の内容
6	承認スキームの要求事項
7	食品偽装脆弱性評価方法
8	演習 食品偽装脆弱性評価方法
9	食品偽装脆弱性緩和計画の立て方
10	食品偽装 各法令・制度と関連した業務上の注意点

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

プログラム	
10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)	
1	食品異物混入問題の実態とその影響
2	なぜ、異物混入・トラブルはなくなるのか？
3	現場のウィークポイント・問題箇所のとらえ方
4	内部監査に活用できる「原因究明」のとらえ方 ー改善に直結する指摘のためにー
5	演習 改善・監査につながる 「観察力」「診断・調査力」「指摘力」のスキルアップ
6	まとめ・質疑応答

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

プログラム	
10:00～17:00(昼休み/12:00～13:00)	
1	相互連携を実現する食品製造の外部委託とは
2	外部製造委託で求められる施策と手順 ーISO9001 と FSSC22000 との“いいとこ取り”の活用ー
3	委託先の診断のポイントと診断項目の設定の仕方
4	委託先の評価基準設定の仕方と評価結果の活用
5	委託先への改善指導をどう行うか ー改善のすすめ方のポイントー
6	まとめ、Q&A

※内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

最新の情報は小会ホームページでご確認ください。 <https://school.jma.or.jp>

講師派遣研修のご案内

- ◆ 本紙掲載の公開セミナーをそのまま実施してほしい
- ◆ 公開セミナープログラムをベースに自社用にカスタマイズしてほしい
- ◆ マネジメントシステムの構築について相談したい
- ◆ オンラインで研修してほしい



ご要望に応じたカリキュラムを設計してご提案いたします
お気軽にご相談ください



個人情報等保護方針について

1. 法令・規範の遵守
小会は、個人情報等の取り扱いに関する法令、国が定める指針その他の規範を、常に最新状態に維持するとともにこれを遵守いたします。
2. 適切な情報管理の徹底
小会は、個人情報等の管理者を任命し、個人情報等の不正利用・紛失・破壊・改ざんおよび漏えいに対し適切な予防ならびに是正に関する措置を講じます。
また、すべての就労者に対し「個人情報等の取り扱い」についての教育訓練をおこない、適切な管理に取り組みます。
3. 取得目的と範囲
小会は、個人情報等を提供いただく際には、その取得目的を明らかにして、必要な範囲で取得いたします。
4. 取得目的範囲での利用
小会は、ご本人の同意を得た取得目的の範囲あるいは法令・規範に基づく要請の範囲を越えた利用、提供、取り扱いの委託はおこないません。

制 定：2004年10月 1日
最終改定：2016年 1月 1日

お申し込みについて



F A X : 03(3434)5505